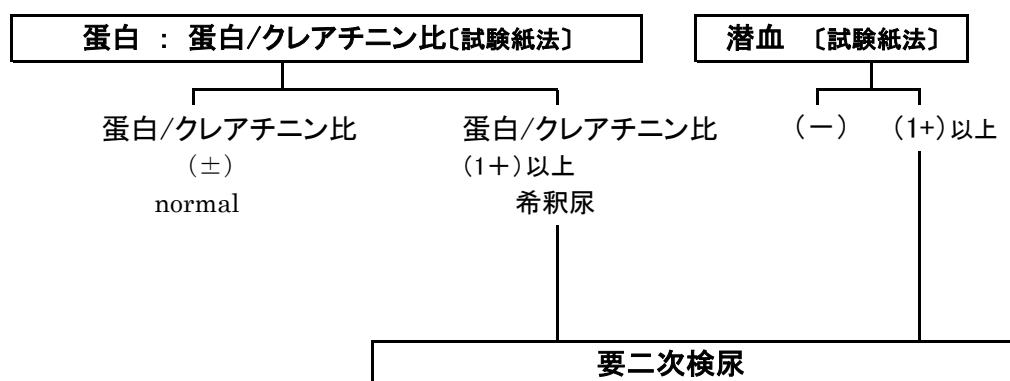


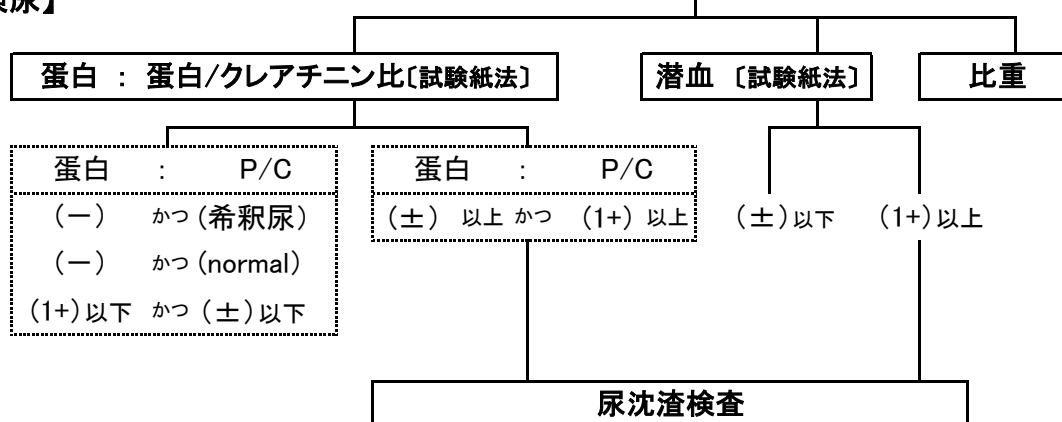
# 尿検査 一次二次検査方法

【別紙1】

## 【一次検尿】



## 【二次検尿】



## 試験紙法 蛋白/クレアチニン比(P/C) 表記方法

$\geq 0.5$	$\Rightarrow$	2+
0.3	$\Rightarrow$	1+
0.15	$\Rightarrow$	±
normal	$\Rightarrow$	normal
dilute	$\Rightarrow$	希釈尿

**至急再検基準(1次)**

- 1) 尿糖(4+)
- 2) 蛋白(4+)かつP/C比(2+)
- 3) 蛋白(3+)以上かつP/C比(2+)かつ潜血(3+)  
(ただし、小学校5年生以上の女子は除く)
- 4) 血尿  
(ただし、小学校5年生以上の女子は除く)

## 1)要受診

- (1) 蛋白試験紙(2+)以上またはP/C試験紙(2+)
- (2) 蛋白試験紙(1+)以下でP/C試験紙(1+)かつ沈渣軽度異常
- (3) 沈渣高度異常
- (4) 潜血(2+)以上

## 2)要観察

- (1) 蛋白試験紙(1+)以下でP/C試験紙(1+)かつ沈渣異常なし
- (2) P/C試験紙(希釈尿)

※判定は「要受診」に含める。

## 3)異常なし

- (1) P/C試験紙(normal)か(±)
- (2) 潜血(1+)で沈渣は異常なし、あるいは軽度異常
- (3) 潜血(-)か(±)

### 沈渣基準

#### ・沈渣高度異常

赤血球	20個/HPF以上
白血球	10個/HPF以上
ガラス円柱	10個/WF以上
顆粒円柱	5個/WF以上
赤血球円柱	1個/WF以上

のいずれか  
あるもの

#### ・沈渣軽度異常

赤血球	10-19個/HPF
白血球	5-9個/HPF
ガラス円柱	5-9個/WF
顆粒円柱	3-4個/WF

のいずれか  
あるもの

#### ・沈渣異常なし

赤血球	0-9個/HPF
白血球	0-4個/HPF
ガラス円柱	0-4個/WF
顆粒円柱	0-2個/WF

※ 蛋白/クレアチン比試験紙(P/C試験紙) :

(normal)、dilute→(希釈尿)、0.15→(±)、0.3→(1+)、 $\geq 0.5$ →(2+)

※ 沈渣検鏡基準

P/C試験紙(1+)以上

潜血(1+)以上

## 緊急連絡基準(高度異常基準)(2次)

- 1) 蛋白試験紙(4+)かつP/C試験紙(2+)
  - 2) 蛋白試験紙(3+)以上かつP/C試験紙(2+)かつ潜血(3+)  
(ただし、小学校5年生以上の女子は除く)
  - 3) 血尿かつ沈渣赤血球数が100個以上/HPF  
(ただし、小学校5年生以上の女子は除く)
  - 4) 沈渣で顆粒円柱、赤血球円柱、脂肪円柱など細胞成分を含む円柱が100個以上/WF
- ※ 通院中は除く